

宗像市公共施設アセットマネジメント推進計画（別添資料）

有形固定資産減価償却率（資産老朽化比率）

有形固定資産のうちの償却資産を対象に、耐用年数の期間において資産の取得からどの程度経過しているかを表したもの。資産の老朽化の進行率を把握する指標となる。

有形固定資産減価償却率（資産老朽化比率）は次の式で表す。

有形固定資産減価償却率（資産老朽化比率）＝減価償却累計額／取得価額（再調達価額）

【推移】

年度	有形固定資産減価償却率 （資産老朽化比率）
平成 28 年度	60.3%
平成 29 年度	60.5%
平成 30 年度	61.4%
令和元年度	62.6%
令和 2 年度	64.2%